

団体名:気軽にすけっと

活動名:地域住民のくらしの困り事を互いに助け合う活動

日時:令和3年 7月3日(土) 9時30分 ~ 11時00分
場所:中央集会所(中川区)

◆◆団体の紹介◆◆

周りには、困っている人がたくさんいるのに、声をかけたり相談に乗ることが、一人ではできない。その解決のため、地域住民が気軽に相談・解決できる場、気楽に相談できる仲間づくり、仕組み作りを、活動を通して実現します。お互い様の助け合いを通して、安心・安全に住み続けられる地域づくりを目指して活動する団体です。

◆◆活動の内容◆◆

地域住民の仲間づくり・相談できる場づくりを目指して活動する「気軽にすけっと」最初は活動報告から始まり、今回の依頼は「ズボンの裾上げ」といった内容だったと報告があり、メンバー全体の連絡事項も確認しました。

今回は認知症の学習会として“ヘルパーステーションひだまりのケアマネジャー”の方を招いてお話をお伺いしたり、相談したりと現場の方と直接話をする機会でした。

今回もコロナ対策で換気をした上、全員がマスクをした状態の講習会でしたが、講師の松村さんからの提案で、マスクの上にイラストの唇を書いたステッカーを貼るように配布されました。そこから全員笑顔で参加という流れで、参加者の顔が一気にほころび和んだところで、本題に入りました。



講座の内容は、1 認知症の行方不明者、2 認知症の原因、3 認知力を低下させる原因、4 認知症の症状について、5 在宅生活でのチェックポイント、6 介護老人保健熱田の森での取り組み、7 地域での困りごとの事例など、豊富な知識と言葉巧みな会話に皆さん楽しそうに勉強会に参加していました。

お困りごとについてワークショップ形式で進行され、近隣のお困り事や利用者の相談等、団体のメンバーが日頃から地域の方と密接に向き合っている姿勢が見えて、今後の活動に期待が持てました。

